

2021年 4月

あさかぜ保育園子育て支援だより 4月



あさかぜ保育園のみなさん。新入・進級おめでとうございます！！
今年度も、よろしく願いいたします。昨年度 10 月からブログへの掲載が始まりました。毎月、何を掲載すれば・・・と頭を悩ませている私です。

時には、我が家の子育て談を掲載しています。(成人している我が子からのブーイングを受けながら 笑) この支援だよりが、保護者の方の目にとまり少しでも、今後の子育ての参考にさせていただければと願い今年度も続けていきたいと思ひます。よろしく、お願いいたします。

前置きはさておき、昨年度はコロナに始まりコロナで終わりました。終息するのかと思ひていましたが、ワクチンは出来たもののワクチン接種はいつになる・・・感染の勢いは、なかなか治まりません。

今年度もコロナ感染拡大防止に気を付けて園は、動いていきます。しかし、子どもたちの成長を見通した保育・一人ひとりを大切にした保育を職員一同、心がけていきたいと思ひます。行事等、今までとは違った形で行うことが増えてきます。文書・ボードでのお知らせは、もちろんの事ですがキッズリーでの配信が増えてきます。必ず、目を通してくださいね！

子どもたちは、新しいクラスにとまどいながらも毎日元気に園での生活を楽しんでいます。新入児さんは、涙をだしながらも遊びはじめていますよ。

保護者の皆様も新年度になり、大変忙しく毎日をご過ごされているのではないのでしょうか？

ただ、子どもたちも園生活を楽しんでいると言っても、担任・部屋が変わり新生活のリズムをつかむまでは、それぞれ疲れていると思ひます。

朝、なかなか起きれない・服を着替えるのがゆっくり、朝ご飯がすすまない等等・・・

こんな時、保護者の皆様はイラッとしていませんか？私の場合（はるか昔の大昔ですが）出勤までに後何分。頭の中でチッチッチと時計の針が時限爆弾の終わりを告げるがごとく鳴っています。そうになると、母の口は止まりません。

「はやくして！」「どうして食べないの！」「さっさと食べて！」矢つぎ早に子どもたちに言ってます。そして最後の決めセリフ「もう、とろい！（広島弁）」なんと、なんと怖い！たぶん子どもから見れば鬼の形相に見えたかも・・・。これって、言葉による虐待ですよ！その時は、自分の事しか見えてないんです。祖父母の制止がなければ、しつけの名のもとに手が出ていたかも・・・（これは身体的虐待です）

もう少し、余裕を持って起こしていれば、自分自身も少し早く起きていれば

こんな事態にならなかったよね・・・今更ながら「ごめんね、こどもたち」です。現在、成人した子どもに、しっかり褒めて育ててくれてたら、もっと肯定感の強い人になれてたのによって言われています。(自分に自信が無く、人前で話す事が苦手な子です)私は、褒め言葉をしっかり掛けてきたつもりなのですが、成人した我が子が言うのだから確かでしょう。

きっと保護者の皆様には、こういう状況はないと思います。もしかして、これに近い事がおきていたら要注意です。

子育てが終わり、いま思う事です。大声を出して感情をむき出しにしてでも叱らなければならないのは・・・

自分を傷つけることと、他人を傷つけること

この二つではないかと思います。この事を保護者のみなさま、頭の片隅に入れて子育てをしてみてください。少しでも、叱る言葉が少なくなり笑顔で見つめあう親子になれるのではないかと思います。では今月は、ここまで・・・

子育てが終わったばあ～ばより



今年もつばめが来ました。
子どもたちも大喜び！！
毎日、つばめはどうしているかな？と
見つめています。